

学校教育目標	「健やかに学び、共に生きる」 1 学習意欲と学習力のある生徒の育成をめざして、自ら考え、自ら学ぶ力を育みます。(知) 2 公共心を持った生徒の育成をめざして、お互いを認め合い、思いやる心情を育みます。(徳・公・開) 3 健やかな心と体の生徒の育成をめざして、なにごとにも意欲的に取り組む姿勢を育みます。(徳・体)				
	学校概要	創立 56 周年	学校長 鈴木 秀彦	副校長 廣田 真一	2 学期制
児童生徒数: 559 人		主な関係校: 倉田小学校 豊田小学校			

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	豊田中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<問題解決・解決能力> <自分づくりに関する力>	豊田中学校 倉田小学校 豊田小学校	自ら考え、自らの思いを伝え合い、人やもの、「まち」と豊かにかかわる中で、学び合い深め合う児童・生徒の育成 ①授業交流会、教職員間交流及び、合同研修会、児童生徒間交流を計画的・積極的にを行い、授業観・指導観・評価観の「観」の共有を図り、一貫カリキュラムの推進に務める。 ②授業公開・交流においては、言語能力と「思考・判断・表現」の活動をテーマに、各教科・領域等においてテーマを意識した授業を展開する。

中期取組目標	<p>○学校教育目標『健やかに学び、共に生きる』の実現を目指し、多様性を尊重し、つながりを大切に教育を推進します。</p> <p>○生徒一人ひとりの個性や能力を理解し、生徒の意見や思いを大切に、その伸長を図ることに努め、誰もが安全に安心して心豊かに生活し、豊田中学校の生徒として誇りをもてるように学校づくりを進めます。</p> <p>○生徒が自ら考え、自ら学び、発信する力を伸ばし、人として豊かに、そして健やかに学び育つことができるように、教育活動の展開やICTの効果的な活用、教育環境づくりを大切に学校づくりを進めます。</p> <p>○生徒や保護者、地域の方々が意見を出し合い、学校行事や地域行事に積極的に参加できるような学校づくりを進めます。</p> <p>○教職員一人ひとりが自らの可能性を広げ、相互の連携や協力により教育力を向上させ、チームとして指導・支援することを大切に学校づくりを進めます。</p>
--------	--

重点取組分野		具体的取組
知	授業改善	①「主体的・対話的で深い学び」の実践とともにICT端末等を効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学びを展開していく。 ②「生徒が自ら考え、自ら学び、発信する力を伸ばす」ための授業展開や振り返り等の環境づくりに務める。
担当	教育課程・教科主任	
徳	人権教育	①様々な教育活動を通して、多様性を尊重し、つながりを大切に人権教育を推進していく。 ②教育活動全体で道徳教育を推進し、3年間の見直しをもって生徒が意見を出し合い、人権意識を高める学校づくりを行う。
担当	人権教育・道徳	
体	健康教育	①健康や運動、食事の大切さについて理解を深めることができるように適宜データ等も活用し、計画的に健康教育・食育を進める。 ②保健体育科の授業、体育的行事、部活動等を通して、自主的に意欲を持って運動に取り組む姿勢を育てる。
担当	保健・教科・生徒会	
公開	探究的な学び	①生徒主体の学びの実現に向けて、探究の充実とその基盤となる情報活用能力の育成に努める。 ②自ら考え、自ら学び、発信する力に繋がる授業や生徒会活動を意識して行う。
担当	教科・総合	
いじめへの対応		①定期的な教育相談や生活アンケート等を生かして、生徒の困り感や思いに寄り添い丁寧な対応を進める。 ②定期的にいじめ防止対策委員会を行い、各学年の生徒指導係が連携し、組織的に課題の早期発見・早期解決を図るようにする。
担当	いじめ防止対策委員会	
人材育成・組織運営(働き方)		①メンター研修を組織的・計画的に進め、経験の浅い職員の育成を学校組織全体で行う意識を高める。 ②働き方改革の視点から、ICTを活用した生徒に関する状況の確認や、学校行事や部活動、会議等、働きやすい環境を意識して推進していく。
担当	主幹教諭・研修・部活推進	
生徒指導		①生徒理解に関する力量を高め、生徒の意見を大切に、寄り添うことを常日頃から意識できる体制づくりをする。 ②生徒指導研修やYPアセスメントの活用、常日頃の健康観察や生徒状況の把握をもとに、組織的な指導・支援を進める。
担当	生徒指導・学年	
特別支援教育		①校内ハートフルルームを活用して、不登校傾向生徒の居場所づくりに学校体制で取り組む。 ②特別な支援を要する生徒について、特別支援教育担当を中心に生徒の思いに寄り添いながら組織的、計画的に家庭も含めた支援を進める。
担当	特別支援・個別支援・学年	
安全管理・教育環境整備		①管理職、事務職員、技術員とが連携を図り、施設の安全管理・教育環境の整備に努める。 ②地域防災拠点委員会との連携を図り、防災教育や避難訓練、安全点検、職員研修を計画的に実施する。
担当	保健安全・事務職員・用務員	
地域学校協働活動		①地域学校協働本部「さくらんぼ」を中心に生徒の学習環境の整備、生徒ボランティア活動の充実を図る。 ②学校運営協議会の組織を生かして生徒の意見や保護者の評価を活用し、学校に必要な教育活動の展開や教育環境の充実に努める。
担当	総務・生徒指導専任	